

## ICD-10（2013 年版）提要の修正（案）

## ○主な修正案の概要（具体的な正誤案については別紙参照）

※本資料において「従来から」は、提要「2013 年版改正前から」を意味する。

1. B 型肝硬変、C 型肝硬変のコード：【内容例示・索引】 B18.-に K74.6\*を追加

- ICD は、疾病予防の観点から病因を重視して構築されているところ、B 型肝硬変、C 型肝硬変のコードについては、各々 B18.1「慢性 B 型ウイルス性肝炎、デルタ因子（重複感染）を伴わないもの」、B18.2「慢性 C 型ウイルス性肝炎」にコードすることとされている。
- しかし、臨床現場や疾病統計においては、感染症ではなく、消化器の疾患として K74.6「その他及び詳細不明の肝硬変」とすることが適当と考えられる場合もあることから、使用実態に合わせて日本独自に、K74.6 を使用することができるよう内容例示及び索引を修正することとする。具体的には、提要において B18.-<sup>†</sup>K74.6\*のように剣星を付して表記することにより、死亡統計など原因をコーディングする際は、従来どおり B18.-のコードを使用し、その他症状発現の統計を取ることを適当と考えられる場合は、K74.6 をコードすることが可能となる。

2. 上顎癌のコード：【索引】 C31.0 に修正

- 従来から、上顎癌は、C03.0「上顎歯肉の悪性新生物」にコードされていたが、利用者から、本来は C31「副鼻腔の悪性新生物」のうち C31.0「上顎洞」に分類すべきではないかとの指摘があり、今般、改めて国立がん研究センターに照会を行ったところ、C31.0 が適切との回答を得たところ、適切にコードされるよう索引を修正することとする。
- この修正により、修正前の統計で C03.0 による死亡の一部が、C31.0 に移行することとなる。

※年間死亡数（H27）：C03.0 685 件、C31.0 222 件

3. 肝細胞癌・胆管細胞癌の混合癌のコード：索引を C22.7 に統一

- 従来、肝細胞癌・胆管細胞癌の混合癌（Hepatobiliary carcinoma）（以下「混合癌」という）については、原文では C22.0「肝細胞癌」にコードされること、内容例示及び索引において、日本独自に C22.7「その他の明示された肝の癌（腫）」にコードすることとしており、おそらく肝細胞癌の数値を明確に把握する意図があったと思われる。

- 今般、2013 年版の作成にあたり、なるべく原文に忠実にとの方針の下、翻訳とコードの確認を行った結果、索引でコードを C22.0 に修正した一方、内容例示では、C22.7 とするという表記が残ってしまい、利用者から齟齬が生じているとの指摘をいただき、改めて検討を行った。
- 国際的な比較可能性を考慮し C22.0 に統一するのも一案であるが、肝細胞癌の件数の把握及び従来からの統計の継続性を考慮すると、内容例示及び索引におけるコードを C22.7 に統一する方がより適切と考えられる。
- なお、コードを C22.0 とする場合、修正前の統計で C22.7 による死亡の一部が、C22.0 に移行することとなり、C22.7 とする場合は、統計の変更はない。  
※年間死亡数 (H27) : C22.0 24,640 件、C22.7 60 件

#### 4. 非化膿性中耳炎の分類 : 【内容例示・索引】用語を統一的に整理

- 非化膿性中耳炎 (H65) について、和英ともに滲出性、漿液性、分泌性、exudative, serous, secretory 等、様々に表現されるところ、従来から及び 2013 年版対訳の際に、内容例示と索引において滲出性中耳炎が複数の分類に記載され混乱を生じていたところ、概ね 2003 年版の索引の整理に従い、急性滲出性中耳炎は H65.0 に、慢性滲出性中耳炎は、H65.2 に、急性・慢性の記載の無い滲出性中耳炎は H65.9 に分類されるよう統一して用語を整理することとする。

#### 5. 脳軟化のコード : 【索引】脳梗塞のコード (I63.9) に統一

- 脳軟化 (encephalomalacia, brain softening) については、原文では、G93.8 「脳のその他の明示された障害」にコードすることとされているが、従来、日本では、脳軟化という用語は、脳梗塞とほぼ同義に使用されることから、提要において独自に I63.9 「脳梗塞、詳細不明」のコードを振ることとしていたもの。
- 2013 年版への改正により、索引の一部を原文に合わせ G93.8 に修正したところ、いずれにコードすべきか疑義が生じたため、今回改めて専門委員に照会を行い、従来どおり、脳軟化は我が国においては脳梗塞と同義に使用されるとの回答をいただいたため、索引において I63.9 にコードを統一することとする。

#### 6. う蝕による歯の破折 (K02.4) : 【内容例示】日本では使用しない旨の注記を削除

- 内容例示の K02 「う蝕」の細分である K02.4 「う蝕による歯の破折〈odontoclasia〉」に、従来から日本では修正しない旨の注記が記載されており、「疾病、傷害及び死因の統計分類提要 ICD-10 (2013 年版) 準拠」(以下、2013 年版提要という)でも、注記が残っていたもの。

- どの段階からをう蝕による歯の破折というか不明瞭であったことが使用しない理由であったと考えられるが、「う蝕第4度」を当該コードに該当すると判断する例も見受けられ、統計分類においても当該コードを使用すべきでない理由はないことから、日本歯科医学会とも相談の上、注記を削除することとする。
- なお、外因による健全歯の破折は、S02.5「歯の破折」に分類される。

#### 7. 家族性非溶血性黄疸のコード：【索引】E80.4に統一

- 従来から、先天性家族性非溶血性黄疸について、索引で E80.4「ジルベール症候群」と E80.5「クリグラー・ナジャール症候群」の二つのコードが引けるところ、前者が適切と考えられるため、後者の索引項「黄疸＞家族性非溶血性（先天性）（ジルベール）＞先天性 E80.5」を削除することとする。
- なお、クリグラー・ナジャール症候群の分類を追加した際の索引項の削除漏れと考えられ、WHO ウェブサイトに掲載されている2016年版では既に当該索引項は、削除されている。

#### 8. 器質性人格障害のコード：【索引】F07.0に統一

- 従来から、器質性人格障害について、索引で F07.0 及び F07.9 の二つのコードが引けるところ、F07.0 のコードタイトルが「器質性人格障害」であるため、前者に統一することとする。
- なお、索引の「障害〈disorder〉＞人格＞器質性 F07.9」は、原文の誤植と考えられ、今後の改正改訂委員会において修正を求めることとする。

#### 9. 神経原性イレウスのコードの訂正：【索引】K56.0に修正

- 神経原性イレウスについて、2013年版提要の索引において、K56.7「イレウス、詳細不明」及び K65.0「急性腹膜炎」の二つのコードが引けるところ、本来は、K56.0「麻痺性イレウス」が適切と考えられるためこれを修正する（K56.7とする索引項目の削除漏れ、K65.0はK56.0の誤植）。
- なお、この修正はWHOの2016年改正改訂委員会において承認され、2018年から適用される予定となっているが、コードが混乱しないようこれを一足先に日本でも適用することとするもの。

#### 10. 外反膝のコード：【索引】M21.0に統一

- 従来から、外反膝について、索引で M21.0 と M21.1 の二つのコードが引けるところ、M21.0「外反変形、他に分類されないもの」M21.1「内反変形、他に分類

されないもの」であり、明らかに前者が正しいと考えられるためコードを M21.0 に統一する。

- なお、膝>外反（後天性）M21.1 は、原文の誤植と考えられるため、今後の改正改訂委員会において修正を求めることとする。

#### 11. 臍帯圧迫のコード：【索引】O69.2 に統一

- 従来から、臍帯圧迫について、索引で O69.2「その他の臍帯巻絡を合併する分娩、臍帯圧迫を伴うもの」と O69.8「その他の臍帯合併症を合併する分娩」の二つのコードが引けるところ、後者は、包含用語に「圧迫を伴わない臍帯頸部巻絡」が含まれており、「臍帯圧迫」は、前者にコードすることが適切と考えられるため、コードを O69.2 に統一することとする。
- なお、「分娩>臍帯>圧迫 NEC O69.8」については、原文の誤植であり、WHO の 2015 年改正改訂委員会において承認され、2017 年から適用される予定となっているが、コードが混乱しないようこれを一足先に日本でも適用することとするもの。

ICD-10(2013年版) 提要の修正(内容例示)(案) 【下線が修正箇所】

NO	提要の 該当ページ	変更前(現行)	変更後
1	125	A52.1 症候性神経梅毒 シャルコー<Charcot>関節障害†(M14.6*)	A52.1 症候性神経梅毒
2	143	B18.1 慢性B型ウイルス性肝炎, デルタ因子(重複感染)を伴わないもの	B18.1 慢性B型ウイルス性肝炎, デルタ因子(重複感染)を伴わないもの B型肝硬変†(K74.6*)
3	143	B18.2 慢性C型ウイルス性肝炎	B18.2 慢性C型ウイルス性肝炎 C型肝硬変†(K74.6*)
4	155	B59† ニューモシスチス症(J17.3*)	B59†を太字白抜き網掛け(3桁コードの表記)に修正
5	167	C81-C96 原発と記載された又は推定されたリンパ組織, 造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	C81-C96 リンパ組織, 造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>、「 <u>原発と記載された又は推定されたもの</u> 」
6	168	第 章 新生物<腫瘍>(C00 - D48) 3. 形態 (中略) 生物の組織型を分類したい場合は, 包括的な独立した形態コードが別に記載されている。これらの形態コードは, 国際疾病分類 - 腫瘍学(ICD-O 第2版)から引用されている。	第 章 新生物<腫瘍>(C00 - D48) 3. 形態 (中略) 削除
7	183	C41.0 頭蓋骨及び顔面骨 除外: 骨内又は歯源性を除くすべての型の癌(腫): ・上顎洞(C31.0) ・上顎(C03.0)	C41.0 頭蓋骨及び顔面骨 除外: 骨内又は歯源性を除くすべての型の癌(腫): ・上顎洞(C31.0) ・上顎(C31.0)
8	189	C53.8 子宮頸部の境界部病巣	C53.8 子宮頸(部)の境界部病巣
9	200	C86.1 肝脾T細胞リンパ腫 除外: - 及び - 型	C86.1 肝脾T細胞リンパ腫 包含: - 及び - 型
10	209	D10.3 その他及び部位不明	D10.3 その他及び部位不明の口腔
11	224	D46.6 単独del(5q)染色体異常を伴う骨髄異形成症候群 5pマイナス症候群	D46.6 単独del(5q)染色体異常を伴う骨髄異形成症候群 5qマイナス症候群

12	228	D51.2 トランスコバラミン__欠乏症	D51.2 トランスコバラミン_欠乏症
13	241	D75.1 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 除外:赤血球増加症<多血症>: ・真正(D45)	D75.1 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 除外:赤血球増加症<多血症>: ・真性(D45)
14	242	D77* 他に分類される疾患における血液及び造血器のその他の障害	D77*を太字白抜き網掛け(3桁コードの表記)に修正
15	275	E78.6 リポタンパク<蛋白>欠乏症及び低脂血症	E78.6 リポタンパク<蛋白>欠損症及び低脂血症
16	278	E84.9 のう<嚢>胞性線維症,詳細不明	E84.9 のう<嚢>胞線維症,詳細不明
17	362	G23.1 進行性核上性眼筋麻痺[スティール・リチャードソン・オルゼウスキー<Steele-Richardson-Olszewski>病]進行性核上性麻痺	進行性核上性麻痺の前で改行し、明朝体(包含用語の表記)に修正
18	377	G72 その他のミオパチ<シ>- 除外:萎性筋炎(M33.2)	G72 その他のミオパチ<シ>- 除外:多発性筋炎(M33.2)
19	413	H65.0 急性滲出性中耳炎 亜急性滲出性中耳炎 H65.1 その他の急性非化膿性中耳炎 中耳炎,急性及び亜急性 ・アレルギー性(ムコイド)(血性)(滲出性) ・ムコイド ・非化膿性NOS ・血性 ・漿液ムチン性 H65.2 慢性滲出性中耳炎 慢性耳管鼓室カタル H65.3 慢性粘液性中耳炎 グルーイヤー 中耳炎,慢性: ・ムチン性 ・滲出性 ・漏出性	H65.0 急性滲出性中耳炎 亜急性滲出性中耳炎 H65.1 その他の急性非化膿性中耳炎 中耳炎,急性及び亜急性 ・アレルギー性(ムコイド)(血性)(滲出性) ・ムコイド ・非化膿性NOS ・血性 ・漿液ムチン性 H65.2 慢性滲出性中耳炎 慢性耳管鼓室カタル H65.3 慢性粘液性中耳炎 グルーイヤー 中耳炎,慢性: ・ムチン性 ・分泌性<secretory> ・漏出性

20	414	H65.4 その他の慢性非化膿性中耳炎 中耳炎,慢性: ・アレルギー性 ・滲出性 ・非化膿性NOS ・漿液ムチン性 ・滲出(液)を伴うもの(非化膿性)	H65.4 その他の慢性非化膿性中耳炎 中耳炎,慢性: ・アレルギー性 ・非化膿性NOS ・漿液ムチン性
21	414	H65.9 非化膿性中耳炎,詳細不明 中耳炎: ・アレルギー性 ・カタル性 ・滲出性 ・ムコイド ・漿液ムチン性 ・漿液性 ・漏出性 ・滲出(液)を伴うもの(非化膿性)	H65.9 非化膿性中耳炎,詳細不明 中耳炎: ・アレルギー性 ・カタル性 ・滲出性< exudative > ・ムコイド ・分泌性< secretory > ・漿液ムチン性 ・漿液性< serous > ・漏出性 ・滲出(液)を伴うもの(非化膿性)
22	427	I20.8 その他の型の狭心症 狭心症	I20.8 その他の型の狭心症 胸内苦悶< stenocardia >
23	431	I27.8 その他の明示された肺性心疾患 除外:アイゼンメンゲル< Eisenmenger > 症候群(Q21.8)	I27.8 その他の明示された肺性心疾患 除外:アイゼンメンゲル< Eisenmenger > 欠損(Q21.8)
24	443 ~ 444	I63, I63.0 ~ I63.2, I65, I65.3 ~ I65.9共通 脳実質外動脈(脳底動脈_頸動脈_椎骨動脈)	脳実質外動脈(脳底動脈_頸動脈_椎骨動脈)
25	448	I72 その他の動脈瘤及び解離 除外: 脳実質外動脈(脳底動脈_頸動脈_椎骨動脈...)	I72 その他の動脈瘤及び解離 除外: 脳実質外動脈(脳底動脈_頸動脈_椎骨動脈...)
26	448	I72.5 その他の脳実質外動脈(脳底動脈_頸動脈_椎骨動脈)の動脈瘤及び解離	I72.5 その他の脳実質外動脈(脳底動脈_頸動脈_椎骨動脈を含む)の動脈瘤及び解離
27	489	K02.4 う< 齲 > 蝕による歯の破折< odontoclasia > 注:この分類は日本では使用しない。	K02.4 う< 齲 > 蝕による歯の破折< odontoclasia >
28	523	K74.6 その他及び詳細不明の肝硬変 肝硬変: B型(B18.1+) C型(B18.2+)	K74.6 その他及び詳細不明の肝硬変 肝硬変: B型(B18.1+) C型(B18.2+)
29	567	M14.5 その他の内分泌_栄養及び代謝障害における関節障害	M14.5 その他の内分泌_栄養及び代謝障害における関節障害

30	567	M14.6 <sup>*</sup> 神経障害性関節障害 シャルコー<Charcot>又は脊髄ろう<癆>性関節障害(A52.1†)	M14.6 <sup>*</sup> 神経障害性関節障害 シャルコー<Charcot>関節障害(G98†) 脊髄ろう<癆>性関節障害(A52.1†)
31	612	N18.5 慢性腎臓病,ステージ5 慢性尿毒症	N18.5 慢性腎臓病,ステージ5
32	649	O24.0 既存の1型<インスリン依存性>糖尿病	O24.0 既存の1型<インスリン依存性>糖尿病
33	649	O24.1 既存の2型<インスリン非依存性>糖尿病	O24.0 既存の2型<インスリン非依存性>糖尿病
34	665	O71.4 産科的高位脛(壁)裂傷<laceration> 下記の裂傷<laceriation>:	O71.4 産科的高位脛(壁)裂傷<laceration> 下記の裂傷<laceration>:
35	754	R06.1 喘鳴<stridor>	R06.1 喘鳴<Stridor>
36	754	R06.2 喘鳴<wheezing>	R06.2 喘鳴<Wheezing>
37	793	S05.1 眼球及び眼窩組織の挫傷 除外:眼眼瞼皮下出血NOS(S00.1)	S05.1 眼球及び眼窩組織の挫傷 除外:眼眼瞼皮下出血NOS(S00.1)
38	793	S05.9 眼球及び眼窩の損傷,詳細不明 眼球の損傷 NOS	S05.9 眼球及び眼窩の損傷,詳細不明 眼の損傷 NOS
39	823	S83.3 膝関節軟骨の裂傷<断裂><tear>,新鮮損傷	S83.3 膝関節軟骨の裂傷<断裂><Tear>,新鮮損傷
40	855	T51.2 2-プロパノール	T51.2 2-プロパノール
41	981~1019 ページ上	第XXI章 健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	第XXI章 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
42	981 題字・中間分 類	第XXI章 健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用(Z00 - Z99) (略) Z80 - Z99 家族歴,既往歴及び健康状態に影響をおよぼす特定の状態に関連する健康障害をきたす恐れのある者	第XXI章 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用(Z00 - Z99) (略) Z80 - Z99 家族歴,既往歴及び健康状態に影響を及ぼす特定の状態に関連する健康障害をきたす恐れのある者
43	1009	家族歴,既往歴及び健康状態に影響をおよぼす特定の状態に関連する健康障害をきたす恐れのある者(Z80 - Z99)	家族歴,既往歴及び健康状態に影響を及ぼす特定の状態に関連する健康障害をきたす恐れのある者(Z80 - Z99)

(コメ)印:日本独自であることを示す。

ICD-10(2013年版)提要の修正(索引)(案) 【下線が修正箇所】

NO	提要の該当ページ	現 行	提 案
1	18左側	アテローム, アテローム性<粉瘤>(動脈硬化(症)も参照) I70.9	アテローム, アテローム性(動脈硬化(症)も参照) I70.9
2	25左側	イレウス<Ileus>(腸管)(大腸<結腸>)(抑制(性))( <u>神経(原)性</u> ) K56.7 - 神経(原)性 <u>K65.0</u>	イレウス<Ileus>(腸管)(大腸<結腸>)(抑制(性)) K56.7 - 神経(原)性 <u>K56.0</u>
3	33左側	異形成<Dysplasia><形成異常> - 先天異常<anomaly>も参照 - 腎(多発性のう 嚢 胞) <u>Q61.4</u>	異形成<Dysplasia><形成異常> - 先天異常<anomaly>も参照
4	63左側	黄疸<Jaundice (yellow)> R17 - 家族性非溶血性(先天(性))(ジルベール) E80.4 - クリグラー・ナジャール E80.5 - - 先天(性) E80.5	黄疸<Jaundice (yellow)> R17 - 家族性非溶血性(先天(性))(ジルベール) E80.4 - クリグラー・ナジャール E80.5
5	73左側	化生<異形成><Metaplasia> - 骨髄性(原因不明)((骨髄)巨核球(細胞)性) D73.1	化生<Metaplasia> - 骨髄様(原因不明)((骨髄)巨核球(細胞)性) D73.1
6	76左側	回腸炎<Ileitis>(腸炎も参照) A09.9 - 非感染性 K52.9 - <u>非感染性 K52.9</u>	回腸炎<Ileitis>(腸炎も参照) A09.9 - 非感染性 K52.9
7	85左側	滑液包<のう<嚢>>炎 M71.9	<u>炎</u> を太字(リードタームの表記)に修正
8	99左側	感染<Infection>(性)(日和見) B99 - マイコプラズマ<ミコプラズマ>(性) NEC A49.3 - - 種類又は部位不明 A49.2	感染<Infection>(性)(日和見) B99 - マイコプラズマ<ミコプラズマ>(性) NEC A49.3 - - 種類又は部位不明 A49.3
9	103左側	肝硬変 K74.6 - B型 B18.1 - C型 B18.2	肝硬変 K74.6 - <u>B型 B18.1† K74.6*</u> - <u>C型 B18.2† K74.6*</u>
10	103右側	肝細胞・胆管細胞混合癌(M8180/3) <u>C22.0</u>	肝細胞・胆管細胞混合癌(M8180/3) <u>C22.7</u>

11	124左側	癌(腫)(M8010/3) - 新生物<腫瘍>, 悪性も参照 - 肝細胞(M8170/3) C22.0 - - 胆管を伴うもの, 混合(型)(M8180/3) C22.0	癌(腫)(M8010/3) - 新生物<腫瘍>, 悪性も参照 - 肝細胞(M8170/3) C22.0 - - 胆管を伴うもの, 混合(型)(M8180/3) C22.7
12	124左側	癌(腫)(M8010/3) - 新生物<腫瘍>, 悪性も参照 - 肝細胞/胆管細胞混合(M8180/3) C22.0	癌(腫)(M8010/3) - 新生物<腫瘍>, 悪性も参照 - 肝細胞/胆管細胞混合(M8180/3) C22.7
13	126右側	癌(腫)(M8010/3) - 新生物<腫瘍>, 悪性も参照 - 胆管(M8160/3) - - 肝細胞性を伴うもの, 混合(型)(M8180/3) C22.0	癌(腫)(M8010/3) - 新生物<腫瘍>, 悪性も参照 - 胆管(M8160/3) - - 肝細胞性を伴うもの, 混合(型)(M8180/3) C22.7
14	133右側	奇胎妊娠 胎状奇胎 Molar pregnancy NEC(M9100/0) O02.0	奇胎妊娠 Molar pregnancy NEC(M9100/0) O02.0
15	150右側	吸虫<ジストマ>症 B66.9 - 肝 B66.1† K77.0* - - 肝吸虫によるものB66.3† K77.0*	吸虫<ジストマ>症 B66.9 - 肝 B66.3† K77.0* - - 肝吸虫によるものB66.1† K77.0*
16	162左側	狭心症<stenocardia> I20.8	胸内苦悶<stenocardia> I20.8
17	162左側	狭心症<angina>(発作) I20.9 - じょく(褥)瘡(性) I20.0	狭心症<angina>(発作) I20.9
18	195左側	結石<Calculus> - コレステロール(純)(孤立(性)) (胆石症も参照) K80.2	結石<Calculus> - コレステロール(純)(孤立(性)) (胆石症も参照) K80.2
19	215右側	孤立(性)腎, 先天(性) Q60.0	孤立(性)腎, 先天(性) Q60.0
20	243左側	骨髄腫<Myeloma>(多発(性)) C90.0 - 孤立性 C90.3	骨髄腫<Myeloma>(多発(性)) C90.0 - 孤立性 C90.3
21	260右側	シャルコー<Charcot> - 関節(疾患)(脊髄ろう<癆>性) - シャルコー関節症を参照 - 病(脊髄ろう<癆>性関節症) - シャルコー関節症を参照	シャルコー<Charcot> - 関節(疾患)(脊髄ろう<癆>性) - シャルコー 関節症を参照 - 病(脊髄ろう<癆>性関節症) - シャルコー 関節症を参照
22	268左側	糸球体腎炎<Glomerulonephritis>(腎炎も参照) N05.- - 下記におけるもの(下記によるもの) - - ビルハルツ住血吸虫症 A40.-† N08.0*	糸球体腎炎<Glomerulonephritis>(腎炎も参照) N05.- - 下記におけるもの(下記によるもの) - - ビルハルツ住血吸虫症 B65.-† N08.0*

23	271右側	<p>視力&lt;視覚&gt;&lt;Vision&gt;                      - かすみ&lt;霧視&gt; H53.8                      - - ヒステリー(性) F44.6                      - 欠損NEC H54.9                      - 検査 Z01.0                      - 失見当(識)(症候群) H53.8                      - 幻覚 R44.1                      - 視覚, 同時融像を伴わない H53.3                      - 視野, 制限(欠損) H53.4                      - 障害&lt;disturbance&gt; H53.9                      - - ヒステリー性 F44.6                      - 障害&lt;loss&gt; H54.9                      - - 完全, 光覚のあるもの又は無いもの - 盲&lt;失明&gt;を参照                      - - 急又は突然 H53.1                      - - 単眼&lt;片目&gt; H54.5                      - - 両眼 H54.1                      - 低(両眼) H54.2                      - - 単眼&lt;片目&gt;(その他の眼(球)正常) H54.6                      - - - 盲&lt;失明&gt;, 一方の眼(球) H54.4                      - 複視 H53.2                      - 両眼, 抑制 H53.3                      - 輪状視 H53.1</p>	<p>視覚&lt;Vision, visual&gt;                      - かすみ&lt;霧視&gt; H53.8                      - - ヒステリー(性) F44.6                      - 失見当(識)(症候群) H53.8                      - 幻覚 R44.1                      - 同時視, 融像を伴わない H53.3                      - 視野, 制限(欠損) H53.4                      - 障害&lt;disturbance&gt; H53.9                      - - 単眼 H54.6 - 障害&lt;Impaired&gt;, 視力, 単眼も参照                      - - 両眼 H54.9 - 障害&lt;Impaired&gt;, 視力, 両眼も参照                      - - ヒステリー性 F44.6                      - 複視 H53.2                      - 両眼, 抑制 H53.3                      - 輪状視 H53.1</p> <p>視力&lt;Vision, visual&gt;                      - 欠損NEC H54.9                      - 検査 Z01.0                      - 喪失&lt;loss&gt; H54.9                      - - 完全, 光覚のあるもの又は無いもの - 盲&lt;失明&gt;を参照                      - - 急又は突然 H53.1                      - - 単眼&lt;片目&gt; H54.5                      - - 両眼 H54.1                      - 低下 H54.9                      - - 急性 H53.1                      - 低(両眼) H54.2                      - - 単眼&lt;片目&gt;(その他の眼(球)正常) H54.6                      - - - 盲&lt;失明&gt;, 一方の眼(球) H54.4</p>
24	293右側	<p>腫瘍&lt;Tumor&gt;(M8000/1) - 新生物&lt;腫瘍&gt;, 性状不詳も参照                      - 内胚葉洞(M9071/3)</p>	<p>腫瘍&lt;Tumor&gt;(M8000/1) - 新生物&lt;腫瘍&gt;, 性状不詳も参照                      - 内胚葉洞(M9071/3)</p>
25	295右側	<p>腫瘍&lt;Tumor&gt;(M8000/1) - 新生物&lt;腫瘍&gt;, 性状不詳も参照                      - 卵巣のう&lt;嚢&gt;(M9071/3)</p>	<p>腫瘍&lt;Tumor&gt;(M8000/1) - 新生物&lt;腫瘍&gt;, 性状不詳も参照                      - 卵巣のう&lt;嚢&gt;(M9071/3)</p>
26	326右側	<p>周産期に発生した病態                      - マラリア, マラリア熱, 先天的NEC D37.4</p>	<p>周産期に発生した病態                      - マラリア, マラリア熱, 先天的NEC P37.4</p>
27	339右側	<p>小結節&lt;Nodule&gt;, (小)結節(性)                      - 孤立(性), 肺 J98.4</p>	<p>小結節&lt;Nodule&gt;, (小)結節(性)                      - 孤立(性), 肺 J98.4</p>
28	342右側	<p>症候群&lt;Syndrome&gt; - 疾患&lt;病&gt;も参照                      - 5qマイナス(アルキル化薬関連)(エピポドフィロトキシン関連)(治療関連) D46.6</p>	<p>症候群&lt;Syndrome&gt; - 疾患&lt;病&gt;も参照                      - 5qマイナス(アルキル化薬関連)(エピポドフィロトキシン関連)(治療関連) D46.6</p>

29	353右側	障害<Disorder> - 疾患<病>も参照 - 行為(小児<児童>期) F91.9 - - <u>孤立(的)攻撃的型</u> F91.1	障害<Disorder> - 疾患<病>も参照 - 行為(小児<児童>期) F91.9 - - <u>孤立(的)攻撃的型</u> F91.1
30	357左側	障害<Disorder> - 疾患<病>も参照 - 人格(人格も参照) F60.9 - - 器質性 <u>F07.9</u>	障害<Disorder> - 疾患<病>も参照 - 人格(人格も参照) F60.9 - - 器質性 <u>F07.0</u>
31	364右側	障害<Disorder> - 疾患<病>も参照 - 両眼(性) - - 視覚, 視力NEC <u>H53.3</u>	障害<Disorder> - 疾患<病>も参照 - 両眼(性) - - 視覚, 視力NEC - <u>障害 Impaired</u> , 視力, 両眼を参照
32	364右側	障害<Impaired> - <u>視覚&lt;visual&gt;</u> - - 単眼 (省) - 視力NEC H54.9	障害<Impaired> - <u>視力&lt;visual&gt;</u> - - 単眼 (省) - 視力<vision>NEC H54.9
33	365右側	障害 - 視覚, 視力NEC <u>H54.7</u>	障害 - 視覚NEC <u>H53.9</u>
34	372右側	心膜<心のう<囊>><包>炎<Pericarditis> (代償不全を伴うもの) (滲出(液)を伴うもの) I31.9	炎を太字(リードタームの表記)に修正
35	373右側	新生児(性)<Neonatal> - 病態を参照 - 禁断症候群 <u>P96.1</u> <u>P96.1</u>	新生児(性)<Neonatal> - 病態を参照 - 禁断症候群 <u>P96.1</u>

36		新生物	原発性	続発性	上皮内	良性	性状不詳 又は不明	新生物	原発性	続発性	上皮内	良性	性状不詳 又は不明
37	377	- 肩NEC#...	C76.4	C79.8		D36.7	D48.7	- 肩NEC#...	C76.4	C79.8	<u>D04.6</u>	D36.7	D48.7
38	378	- 肝... - - 原発(性)...	<u>C22.9</u> <u>C22.9</u>		D01.5 <u>D01.5</u>	D13.4 D13.4	D37.6 D37.6	- 肝... - - 原発(性)...	<u>C22.0</u> <u>C22.0</u>		D01.5 <u>D01.5</u>	D13.4 D13.4	D37.6 D37.6
39	378	- 顎... - - 癌(腫)(各型)(下(部))(上(部))	C76.0	C79.8				- 顎... - - 癌(腫)(各型)	C76.0	C79.8			
40	379	- 気管気管支...	C34.8	C78.0	D02.2	D14.3	D38.1	- 気管気管支...	C34.8	C78.0	D02.2	<u>_D14.3</u>	D38.1
41	381	- 結合組織 NEC... - - 眼窩...	C69.6	C79.4		D31.6	<u>D48.7</u>	- 結合組織 NEC... - - 眼窩...	C69.6	C79.4		D31.6	<u>D48.1</u>
42	383	- 結合組織 NEC... - - ふくらはぎ...	C49.2	C79.8		<u>D21.3</u>	D48.1	- 結合組織 NEC... - - ふくらはぎ...	C49.2	C79.8		<u>D21.2</u>	D48.1
43	383	- 結膜...	C69.0	C79.4		D31.0	D48.7	- 結膜...	C69.0	C79.4	<u>D09.2</u>	D31.0	D48.7
44	383	- 肩甲<胛>部 ...	C76.1	C79.8		D36.7	D48.7	- 肩甲<胛>部 ...	C76.1	C79.8	<u>D04.5</u>	D36.7	D48.7
45	394	- 神経(神経節)... - - 末梢(性) NEC... - - - 骨盤腹腔...	<u>C47.5</u>	C79.8		D36.1	D48.2	- 神経(神経節)... - - 末梢(性) NEC... - - - 骨盤腹腔...	<u>C47.8</u>	C79.8		D36.1	D48.2
46	396	- 上顎(骨) - - 下 - 新生物, 下顎(骨)を参照 - - 癌(腫)	<u>C03.0</u>	<u>C79.8</u>				- 上顎(骨) - - 下 - 新生物, 下顎を参照 - - 癌(腫)	<u>C31.0</u>	<u>C78.3</u>	<u>D02.3</u>	<u>D14.0</u>	<u>D38.5</u>
47	396	- 上顎洞<ハイモア><highmore>	C31.0	C78.3	D02.3	D14.0	D38.5	- 洞<ハイモア><Highmore>(上顎)	C31.0	C78.3	D02.3	D14.0	D38.5
48	397	- 靭帯(新生物, 結合組織も参照) - - 子宮仙骨...	<u>C57.2</u>	C79.8		D28.2	D39.7	- 靭帯(新生物, 結合組織も参照) - - 子宮仙骨...	<u>C57.3</u>	C79.8		D28.2	D39.7
49	397	- 膵(臓) - - 島細胞...	C25.4	C78.8	D01.7	<u>D13.6</u>	D37.7	- 膵(臓) - - 島細胞...	C25.4	C78.8	D01.7	<u>D13.7</u>	D37.7
50	400	- 胎児膜...	C58	C79.8	D07.3	<u>D28.7</u>	D39.2	- 胎膜...	C58	C79.8	D07.3	<u>D26.7</u>	D39.2
51	400	- 胎盤...	C58	C79.8	D07.3	<u>D28.7</u>	D39.2	- 胎盤...	C58	C79.8	D07.3	<u>D26.7</u>	D39.2
52	402	- 腸... - - 大... - - - 結腸... - - - - 直腸を伴うもの...	C19	C78.5	<u>D01.0</u>	D12.7	D37.5	- 腸... - - 大... - - - 結腸... - - - - 直腸を伴うもの...	C19	C78.5	<u>D01.1</u>	D12.7	D37.5

53	402	- 蝶形骨... - - 骨... - - 洞...	C41.0 <u>C41.0</u> C31.3	C79.5 <u>C79.5</u> C78.3	D02.3	D16.4 <u>D16.4</u> D14.0	D48.0 <u>D48.0</u> D38.5	- 蝶形骨... - - 洞...	C41.0 C31.3	C79.5 C78.3	D02.3	D16.4 D14.0	D48.0 D38.5
54	403	- 直腸腔中隔...	C76.3	C79.8		D36.7	D48.7	- 直腸腔中隔...	C76.3	C79.8	<u>D09.7</u>	D36.7	D48.7
55	407右の柱	新生物(は~は)						新生物(は~ひ)					
56	409	- 皮膚(非黒色)... - - 女性性器... - - 男性性器...	C51.9 C63.9	C79.8 C79.8	D07.1 D07.6	D28.0 D29.9	D39.7 <u>D48.5</u>	- 皮膚(非黒色)... - - 女性生殖器... - - 男性生殖器...	C51.9 C63.9	C79.8 C79.8	D07.1 D07.6	D28.0 D29.9	D39.7 <u>D40.7</u>
57	410	- 鼻甲介 ...	<u>C30.0</u>	<u>C78.3</u>	<u>D02.3</u>	<u>D14.0</u>	<u>D38.5</u>	- 鼻甲介 ...	<u>C41.0</u>	<u>C79.5</u>		<u>D16.4</u>	<u>D48.0</u>
58	412	- 分岐部<カリナ>(気管)...	C34.0	C78.0	<u>D00.2</u>	D14.3	D38.5	- 分岐部<カリナ>(気管)...	C34.0	C78.0	<u>D02.2</u>	D14.3	D38.5
59	412	- 膀胱腔... - - 中隔...	C57.9	C79.8	D07.3	D28.9	<u>D39.7</u>	- 膀胱腔... - - 中隔...	C57.9	C79.8	D07.3	D28.9	<u>D39.9</u>
60	414	- 卵管卵巣...	C57.8	C79.8	D07.3	<u>D28.9</u>	D39.7	- 卵管卵巣...	C57.8	C79.8	D07.3	<u>D28.7</u>	D39.7
61	414	- リンパ(性)... - - 結節(新生物,リンパ節<腺>も参照)... - - - 原発(性) - 形態学的型,性状及び部位によりコードする						- リンパ(性)... - - 結節(新生物,リンパ節<腺>も参照)... - - - 原発(性) - 形態学的型,性状及び部位によりコードする	<u>C96.9</u>				
62	415	- リンパ(性)... - - 節... - - - 原発(性) - 形態学的型,性状及び部位によりコードする						- リンパ(性)... - - 節... - - - 原発(性) - 形態学的型,性状及び部位によりコードする	<u>C96.9</u>				
63	418右側	真正赤血球増加 多血症 Polycythemia (後天性)(続発性)NEC D75.1 - 紅色 真性 D45 - 真性 D45						赤血球増加症 多血症 Polycythemia (後天性)(続発性)NEC D75.1 - 真正<rubra vera> D45 - 真性<vera> D45					
65	427右側~ 428左側	耳炎<Otitis> H66.9 - 中耳炎 H66.9 - - 急性又は亜急性 H66.9 - - - 滲出(液)を伴うもの H65.1 - - - 滲出性 H65.1 - - - 分泌(性) H65.0 - - 滲出(液)を伴うもの(非化膿性) H65.9 - - 滲出性<湿性> H65.9 - - 慢性 H66.9 - - - 滲出(液)を伴うもの(非化膿性) H65.4 - - - 滲出性 H65.2						耳炎<Otitis> H66.9 - 中耳炎 H66.9 - - 急性又は亜急性 H66.9 - - - 滲出(液)を伴うもの<with effusion> H65.0 - - - 滲出性<exudative> H65.0 - - - 分泌(性)<secretory> H65.1 - - 滲出(液)を伴うもの<with effusion>(非化膿性) H65.9 - - 滲出性<exudative> H65.9 - - 慢性 H66.9 - - - 滲出(液)を伴うもの<with effusion>(非化膿性) H65.2 - - - 滲出性<exudative> H65.2					

66	431右側	循環抗凝固薬因子 D68.3	循環抗凝固薬 D68.3
67	435左側	状態<Status>, 重積, 持続(後) - 移植 - 移植を参照	状態<Status>, 重積, 持続(後) - 移植 - 移植後を参照
68	440右側	腎炎<Nephritis>(性) N05.- - 下記を伴うもの - - 糸球体障害, 病態, 損傷 - - - びまん性硬化性(腎不全, 慢性も参照) N18.9	腎炎<Nephritis>(性) N05.- - 下記を伴うもの - - 糸球体障害, 病態, 損傷 - - - びまん性硬化性(疾患, 腎, 慢性も参照) N18.9
69	440右側	腎炎<Nephritis>(性) N05.- - 硬化性, びまん性(腎不全, 慢性も参照) N18.9	腎炎<Nephritis>(性) N05.- - 硬化性, びまん性(疾患, 腎, 慢性も参照) N18.9
70	441左側	腎炎<Nephritis>(性) N05.- - びまん性硬化性(腎不全, 慢性も参照) N18.9	腎炎<Nephritis>(性) N05.- - びまん性硬化性(疾患, 腎, 慢性も参照) N18.9
71	441右側	腎芽細胞腫(上皮性)(間葉性)(M8960/3) C64 - 腎機能不全を伴うもの I12.0	腎芽細胞腫(上皮性)(間葉性)(M8960/3) C64
72	467左側	赤血球(増加)症<多血症><Erythrocytosis>(巨脾症性)(続発性<二次性>) D75.1 - 下記によるもの - - <u>エリスロポ(イ)エチン D75.1</u> - - <u>血症量減少 D75.1</u> - - <u>高地性 D75.1</u> - - <u>ストレス D75.1</u> - 家族性 D75.0 - <u>後天性 D75.1</u> - 真正 D45 - <u>新生児 P61.1</u> - <u>情動性 D75.1</u> - <u>腎性 D75.1</u> - <u>相対的 D75.1</u> - <u>続発性&lt;二次性&gt; D75.1</u> - <u>低酸素性 D75.1</u> - 卵形, 遺伝性(橢円赤血球症も参照) D58.1 - 良性 D75.0	赤血球(増加)症<多血症><Erythrocytosis>(巨脾症性)(続発性<二次性>) D75.1 - 家族性 D75.0 - 卵形, 遺伝性(橢円赤血球症も参照) D58.1
73	489左側	喘鳴<stridor> R06.1	喘鳴<Stridor> R06.1

74	489左側	喘鳴<wheeing> R06.2	喘鳴<Wheeing> R06.2
75	497左側～ 右側	早産期 Premature - 病態も参照 - 新生児 - 早産期を参照	早期 Premature - 病態も参照 - 新生児 - 未熟児を参照
76	507左側	損傷<Injury>(明示された損傷の型も参照) T14.9 - 血管 NEC T14.5 - - 腕	損傷<Injury>(明示された損傷の型も参照) T14.9 - 血管 NEC T14.5 - - 腕 <u>S45.9</u>
77	516右側	損傷<Injury>(明示された損傷の型も参照) T14.9 - 表在性(挫傷については, 主要な挫傷の部位を参照) - - 腕 <u>S45.9</u>	損傷<Injury>(明示された損傷の型も参照) T14.9 - 表在性(挫傷については, 主要な挫傷の部位を参照) - - 腕
78	517右側	増加<亢進>(性) - 抗凝固物質(抗トロンピン)(抗VIIIa)(抗IXa)(抗Xa)(抗XIa)(循環抗凝固物質も参照) D68.3	増加<亢進>(性) - 抗凝固物質(抗トロンピン)(抗VIIIa)(抗IXa)(抗Xa)(抗XIa)(循環抗凝固薬も参照) D68.3
79	518右側	続発・後遺症<Sequelae> - 病態を参照 - 感染(性)疾患<病> B94.9 - - 死に至ったもの(分娩後1年以上) <u>Q97</u> - - - 分娩後42日以上1年未満 <u>Q96</u>	続発・後遺症<Sequelae> - 病態を参照 - 感染(性)疾患<病> B94.9 - - 死に至ったもの(分娩後1年以上) <u>Q97.-</u> - - - 分娩後42日以上1年未満 <u>Q96.-</u>
80	523右側	多血症<Erythrocythemia> - 赤血球(増加)症を参照	多血症<Erythrocythemia> - <u>赤血球増加症&lt;多血症&gt;&lt;Polycythemia&gt;</u> を参照
81	539左側	脱毛(症)<Alopecia><禿頭病>(遺伝性)(早熟)(脂漏性) L65.9	脱毛(症)<Alopecia><禿頭病>(遺伝性)(脂漏性) L65.9
82	552右側	痛<痛み><疼痛><Pain> - 疼痛<有痛>性も参照 R52.9 - 咽頭 J39.2	痛<痛み><疼痛><Pain> - 疼痛<有痛>性も参照 R52.9 - 咽頭<pharynx> J39.2
83	557右側	低下<Depression> - 視力NEC H54.7	低下<Depression>
84	564右側	ディスぺプシア - 消化不良(アレルギー性)(先天性)(機能性)(胃腸)(職業性)(反射)を参照	ディスぺプシア-消化不良<ディスぺプシア><Dyspepsia>を参照

85	565左側	デルニデンス・デ(イ)ミヌーツス感染又は寄生 B81.8	テルニデンス・デ(イ)ミヌーツス感染又は寄生 B81.8
86	579左側	軟化 - 脳(壊死性)(進行性) G93.8	軟化 - 脳(壊死性)(進行性) I63.9
87	667右側	皮下脂肪組織炎<Panniculitis> M79.3 - 脊 M54.0	皮下脂肪組織炎<Panniculitis> M79.3
88	677右側	膝 - 外反(後天性) M21.1	膝 - 外反(後天性) M21.0
89	678左側	表皮腫<表皮肥厚(症)>の<アkantosis>(後天性)(黒色) L83	表皮腫<表皮肥厚(症)>の<アkantosis>(後天性)(黒色) L83
90	680右側	貧血<Anemia> D64.9 - 骨髓癆性<myelophthisic> D61.9	貧血<Anemia> D64.9 - 骨髓癆性<myelophthisic> D61.9
91	684左側	ビブリオ・バルニフィカス<Vibrio vulnificus>,他に分類される疾患<病>の原因であるもの B98.1 B98.1	ビブリオ・バルニフィカス<Vibrio vulnificus>,他に分類される疾患<病>の原因であるもの B98.1
92	684右側	びまん性細網リンパ肉腫(M9675/3) C83.2 - 結節(性)(M9691/3) C82.1 - 濾胞性(M9691/3) C82.1	削除
93	688左側	ファール・フォルハルト<Fahr-Volhard>病_(腎) I12.9	ファール・フォルハルト<Fahr-Volhard>病(腎) I12.9 - 腎機能不全を伴うもの I12.0
94	713右側	分娩<Delivery>(単胎) O80.9 - 下記の合併症(下記によるもの) O75.9 - - 臍帯 - - - 圧迫 NEC O69.8	分娩<Delivery>(単胎) O80.9 - 下記の合併症(下記によるもの) O75.9 - - 臍帯 - - - 圧迫 NEC O69.2
95	718右側	分裂脊髄(症)<脊髄正中離開> - 割髄症を参照	分裂脊髄(症)<脊髄正中離開> - 脊髄正中離開を参照
96	733左側	変化(下記の) - 除去も参照 - 肥大<厚>性 - 上気道 J39.8	変化(下記の) - 除去も参照 - 肥大<厚>性 - 上気道 J39.8
97	773左側	無呼吸<Apnea>(小発作) R06.8 - 睡眠<ねむり>(中枢<中心>(性))(閉塞性) G47.3	無呼吸<Apnea>(小発作) R06.8 - 睡眠時<ねむり>(中枢<中心>(性))(閉塞性) G47.3

98	782右側	毛包のう<囊>>炎 L73.9	炎を太字(リードタームの表記)に修正
99	789左側	癒<融>合<Fusion>(先天性) - 関節(後天性) - 関節強直も参照	癒<融>合<Fusion>(先天性) - 関節(後天性) - 強直<Ankylosis>も参照
100	790左側	癒着(性)胎盤<Accreta placenta> - 分娩時の合併症(出血を伴うもの) O72.0 - - 出血を伴わないもの <u>O73.0 O73.0</u>	癒着(性)胎盤<Accreta placenta> - 分娩時の合併症(出血を伴うもの) O72.0 - - 出血を伴わないもの <u>O73.0</u>
101	812左側	流産<Abortion>(完全)(不完全) O06.- - 人工(誘発)(非医学的)(不成功に終わったもの) O07.9 - - 下記を合併するもの - - - 尿路感染(性) O07.8 - - - 敗血症性ショック O07.5	流産<Abortion>(完全)(不完全) O06.- - 人工(誘発)(非医学的)(不成功に終わったもの) O07.9 - - 下記を合併するもの - - - 尿路感染(性) O07.8 - - - <u>敗血症 O07.5</u> - - - 敗血症性ショック O07.5

(コメ)印:日本独自であることを示す。